

本件は、米国東海岸において、10月18日(火)午前0時  
(日本時間18日午後1時)に発表しました。

**HITACHI**  
Inspire the Next

# News Release

2022年10月19日  
株式会社日立製作所

## 日立が米国メリーランド州に、鉄道車両製造の新工場を建設



生産開始時のイメージ

株式会社日立製作所(以下、日立)の鉄道システム事業におけるグループ会社である日立レールは、7,000万米ドル(約104億円\*)を投資して、米国メリーランド州ワシントン郡にある41エーカー(約16万6,000㎡)の土地に、新しい鉄道車両工場(以下、新工場)と800ヤード(約730m)の試験線を建設します。現地時間18日に、建設開始を記念して鍍入れ式を実施し、新工場の最終デザインとイメージ画像を発表しました。

新工場のフル操業後は、日立レールの直接雇用460人を含む1,300人の雇用を創出します。コロンビア特別区、メリーランド州、バージニア州での新しい雇用者には年間計3.5億米ドル(約520億円)もの収入に加え、地域に大きな経済効果をもたらします。

2024年初旬の開業に向けた建設計画は順調に進んでおり、整地、外壁の一部が完成しました。建設工事は米国の建設会社である Ryan Companies US, Inc.(ライアンカンパニーズ)が主導しています。

メリーランド州ラリー・ホーガン知事とメリーランド州選出のデビッド・トローン下院議員は、ワシントン首都圏交通局(WMATA)のランディ・クラーク局長とともに、日立レールCEOのアンディー・バーの案内で新工場予定地を訪問し、新工場のデザインと建設工事の進捗を確認しました。

2024年度第1四半期に完成後、新工場はワシントン首都圏交通局のワシントンメトロ向け8000系電車256両の製造を開始します。この契約は2021年3月に発表され<sup>2</sup>、オプションを含めると最大800両の規模になりま

す。新工場のフル操業開始後は、日中シフトのみのペースでメトロ車両から高速車両までの幅広い車種を月間20両製造が可能です。

\*1 1ドル = 149円で計算。以降に記載される為替換算による日本円表記も同様の単位を使用。

\*2 2021年3月17日付ニュースリリース「日立が米国ワシントン首都圏交通局と地下鉄車両最大800両の設計・製造に関する契約を約2,398億円で締結」

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2021/03/0317d.html>

## ■建設計画

建設計画は予定通り進んでおり、最新のフェーズでは、1枚あたり13フィート×36フィート(約4m×約11m)、約35,000ポンド(約16t)の重さのコンクリート壁パネル248枚を設置しました。根太、桁、構造用鋼の柱など、新工場の建物を完成させるために必要な鋼材は全部で1,050tにのぼります。また12,430立方ヤード(約9,500 m<sup>3</sup>)のコンクリートが使用され、これはオリンピックサイズ・プール四つ分に相当します。

この新工場の製造能力は、革新的な技術ソリューションによって強化され、日立の100年にわたる専門知識とグローバルな製造業の伝統を生かし、これまでで最も先進的なデジタル工場を実現する予定です。

また、気候変動対策のイノベーターとして、最新技術を導入して、エネルギーや資源を効率的に使用し、環境を保護していきます。

## ■地域への貢献

新工場の建設と運営は、メリーランド州やワシントン首都圏の経済を活性化します。建設コストの60%近くが地域の業者から調達され、4,000万米ドル(約60億円)以上の直接および間接的な経済効果を与えます。また総コストの4分の1以上(約27%)が中小企業に支払われる予定です。

さらに、新工場操業を準備するため、日立は2024年初旬から人財採用活動を行う予定です。新工場では日立レールが直接採用する460人を含め、1,300人が雇用されます。

## ■日立製作所 執行役常務 鉄道ビジネスユニット CEO, Andrew Barr(アンドリュー・バー)のコメント

7,000万米ドルの新工場建設が予定通り順調に進み、ワシントンメトロ向けの高性能な新型車両の納入に1歩近づきました。最先端のLumada<sup>\*3</sup>技術を盛り込んだ新工場のデザインを発表できることを喜ばしく思います。革新的な鉄道車両を製造することは私たちのコアビジネスであり、新しい人財を迎えるこの新工場には、北米中の車両を製造する能力があります。

\*3 Lumada：お客さまのデータから価値を創出し、デジタルイノベーションを加速するための、日立の先進的なデジタル技術を活用したソリューション・サービス・テクノロジーの総称。<https://www.hitachi.co.jp/products/it/lumada/index.html>

## ■メリーランド州知事, Larry Hogan(ラリー・ホーガン)のコメント

雇用の創出とそれに伴う経済効果は、ワシントン郡だけでなく地域全体にとって大きな変化となるでしょう。この革新的なプロジェクトは、ハイガースタウン地域が、米国北東部への比類ない接続を持つ鉄道輸送の主要な物流センターであることをさらに証明するものであり、メリーランド州が真にビジネスにオープンである輝かし

い例の一つです。

■アメリカ合衆国連邦下院議員, David Trone(デビッド・トローン)のコメント

ハイガースタウンの新工場は、地域に 1,000 人以上の高収入の雇用をもたらし、ワシントン首都圏のメトロシステムの輸送能力を強化します。日立の最終計画を見れば、メリーランド州に大変大きな投資効果をもたらされることは明白です。公共交通により、人々が時間通りに出勤したり、子供を迎えに行ったり、または単に A 地点から B 地点に移動できることは大変重要なことです。日立が私たちの地域に来たことを歓迎し、この工場がワシントン郡にもたらす経済効果を楽しみにしています。

■ワシントン首都圏交通局 ゼネラルマネージャー兼 CEO, Randy Clarke(ランディー・クラーク)のコメント

ワシントンメトロの新しい 8000 系車両がアメリカ首都圏で製造されることを誇りに思います。地元の雇用と地域への経済的利益を創出することは同メトロにとって不可欠であり、これは同メトロの投資を家族、企業、我々が奉仕する地域へ還元することになります。

■ライオンカンパニーズ Vice President of Real Estate Department, Kyle Schott(カイル・スコット)のコメント

当社は、米国および北米の旅客・貨物鉄道輸送を改善しようとする日立レールを支援する機会を得たことを嬉しく思っています。この最新鋭の施設の建設を主導し、建設が予定通り行われることを光栄に思います。

■8000 系メトロ車両について

8000 系は、近代的な設備と良質な乗客サービスを提供します。メトロ車両の主要な特徴は以下の通りです。

- ・Wi-Fi
- ・優れた回生ブレーキ
- ・デジタルスクリーンによる交通情報の充実
- ・高精細な防犯カメラ
- ・優れた換気装置
- ・厳格なサイバーセキュリティ
- ・フロアヒーター

2 両 1 セットの車両には 130 人分の座席が取り付けられ、1980 年台初頭から運行している 2000 系と 3000 系を最新の車両に置き換えます。日立の 7,000 万米ドルの新工場への投資は、ペンシルバニア州ピッツバーグに本部を置き、すでに 1,400 人を雇用する日立鉄道部門の米国および北米の旅客・貨物鉄道改善へのコミットメントの継続性の表れです。日立は信号システムから新しい鉄道システム建設や全米の貨物鉄道システムに至るあらゆる交通プロジェクトに貢献しています。

#### ■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。金融・官公庁・自治体・通信向け IT サービスやお客さまの DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエネルギー&モビリティ」、産業流通、水インフラ、ヘルスケア、家電・空調システム、計測分析システム、ビルシステムなどの幅広い領域でプロダクトをデジタルでつなぐ「コネクティブインダストリーズ」と、自動車・二輪車の分野で先進技術を提供する「オートモティブシステム」の事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客さまや社会の課題を解決します。グリーン、デジタル、イノベーションを原動力に、お客さまとの協創で成長をめざします。2021 年度(2022 年 3 月期)の連結売上収益は 10 兆 2,646 億円、2022 年 3 月末時点で連結子会社は 853 社、全世界で約 37 万人の従業員を擁しています。

詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

#### ■ワシントン首都圏交通局(メトロ)について

ワシントン首都圏交通局(メトロ)は、1967 年に州間協定により設立され、米国首都圏の安定した地域交通システムを計画、建設、資金調達、運行しています。メトロは 1969 年に鉄道システムの建設を開始し、1973 年に 4 つの地域バスシステムを買収し、1976 年にメトロレールの最初の区間の運行を開始しました。メトロレールは現在、91 駅、117 マイル(約 190km)の路線を運行し、数年以内に 7 つの新しい駅、11.4 マイル(約 18km)の延伸が行われます。メトロバスは 1,500 台のバスを保有し、首都で年中無休 24 時間運行しています。メトロレールとメトロバスは、1,500 平方マイル(約 3,900 km<sup>2</sup>)に住む約 400 万人にサービスを提供しています。メトロは 1994 年にメトロアクセスという身障者向けドアトゥドアサービスを開始し、年間 230 万回運行しています。

#### ■ライアンカンパニーズについて

ライアンカンパニーズは 1938 年に設立され、デベロッパー、設計、建設、キャピタルマーケットアドバイザー、不動産マネジメントを通じて総合的な不動産サービスを提供し、人々が繁栄する場所を生み出します。ヘルスケア、ホスピタリティ、産業、複合用途、複数家族用、事務所、リテール、高齢者住居を含む幅広い業種に対応しています。また、2,000 人以上のスタッフと 17 か所の事務所を融資、ほぼ全ての州でのプロジェクトの実績があります。

詳しくは、ライアンカンパニーズのウェブサイト ([ryancompanies.com](http://ryancompanies.com)) をご覧ください。

以 上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---